

研究課題番号	5RF-2103
研究課題名	新規水相パッシブサンプラーを用いた底泥リン溶出速度推定法の開発
研究実施期間	令和3年度～令和5年度
研究機関名	北海道大学
研究代表者名	羽深 昭

1. 委員の指摘及び提言概要

底質からのリン溶出は重要な経路であり、原位置で計測ができるパッシブサンプラーの開発はきわめて興味深く、研究としてチャレンジングである。濃度勾配法による溶出速度の評価や、覆砂などの対策を行った場合の評価に利用できると考えられた。今後、室内実験で得られる従来のリン溶出速度との比較や、底質中での拡散係数に対する想定される影響因子（流動、底質密度、温度変化、D0 分布など）の定量的な把握を行い、本手法の有効性に関する知見を蓄積していただきたい。更に、実環境の中で使用する際の課題や適用範囲などを整理して、実装を可能とするレベルまで研究を進めて環境政策に貢献できることを期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A